

患者さまへ

内分泌未治療高リスク前立腺癌に対するアップフロント内分泌治療の治療効果

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

なお、診療情報は個人を特定できないよう加工したうえで研究に用います。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2011 年 11 月から 2026 年 3 月までに、当院泌尿器科にて高リスクの内分泌療法未治療前立腺がんと診断された患者さま
2 研究目的・方法	〔研究目的〕 内分泌未治療高リスク前立腺癌に対するアップフロント内分泌治療の治療効果について検討することを目的とし、これによりアップフロント内分泌治療※が生存率の改善に繋がることを確認できると考えられます。 〔研究方法〕 研究対象者の既存情報(年齢、一時治療内容等)を後ろ向きに収集し、全生存率を集計し比較検討する。 〔研究の期間〕 施設院長許可(2024 年 10 月)後～2026 年 11 月 ※アップフロント内分泌治療: 去勢抵抗性前立腺がんに対して用いられてきた新規抗ホルモン薬を、転移を有するハイリスク前立腺がんに対して早期から使用する治療方法。
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。 ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。
4 研究に用いる情報の種類	年齢、一次治療の内容、治療後の予後
5 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 研究責任者: 向山 秀樹、南部徳洲会病院、泌尿器科・主任部長 住所: 〒901-0493 沖縄県島尻郡八重瀬町字外間 171 番地 1 連絡先: 098-998-3221